

# フィルター洗浄事業

## 群協製作所 交換より6割安く

レーザー切断機のノズルを製造する群協製作所(群馬県高崎市、遠山昇社長)は、切断機フィルターの洗浄事業に乗り出した。金属粉で目詰まりしたフィルターは従来、廃棄して新品を購入するのが一般的だったが、洗浄して再利用することで費用を6割安くすることができる。ノズル販売で広げた顧客基盤をもとに新規事業に進出し、業容を拡大する。



手作業による高圧水噴射で金属粉などを取り除く

レーザー切断機は自動車部品メーカーなどで、鉄やステンレスを切る工程で広く使われている。加工の際に発生する金属粉は環境や人体に害があるため、内部に組み込まれたフィルターが回収する仕組みだ。フィルターは半年から1年程度で金属粉がこびりついて目詰

まりを起こすため、これまででは切断機のメーカーから新品のフィルターを買う必要があった。

群協製作所は使用済みフィルターを溶剤に漬けたうえで、手作業ですすぎと水の高圧噴射を繰り返して洗浄する技術を開発した。溶剤は金属粉の種類に合わせて塩酸やアルカリ性の工業用洗剤を使う。洗浄後の空気の透過率は新品の95%まで回復し、洗浄を繰り返せばフィルターは半永久的に

使えるという。洗浄サービスを利用する企業は古いフィルターを同社の工場に送ると、約2週間で洗浄済みのものが返送される。料金は直径16・5センチ、高さ54センチの一般的な筒型フィルターで1本5900円。新品を購入する場合は、購入費と廃棄フィルターの処分費で1回の交

換に1万6500円かかるため、コストを6割以上削減できる。10月から社員が全国に出張し、使用済みフィルターを洗浄済みのものに交換するサービスも始めた。出張費は別途受け取るが、粉じんが飛散しやすい取り外し・清掃作業を経験のある社員が担うことで、洗浄サービスの

利用促進につなげる。群協製作所は技術開発を進めており、金属粉以外にも、空気中のちりや半導体の基盤に使われる樹脂の粉末がこびりついたフィルターも洗浄できるようにした。全国の幅広い業種に自社の技術を提供し、2012年2月期に洗浄事業で2億円の売り上げを目指す。

# レーザー切断機向け

## 県内消費者

8月18日

群馬県がまとめた8月の消費者物価指数(2005年=100)は季節変動が大きい生鮮食品を除く総合指数が98.5で、05年1月以降で最も低い数値だった7月から横ばいだった。18カ月連続で

前年同月のり、物価がしが見えな8月は外やホテル宿関連のほか、群馬県が谷川岳開いた言全回とも000人たことが者の半数者を利用果があつなどが来画に向けで、今年え来年もる計画だ

# 日本経済新聞

10月8日 金曜日

発行所 日本経済新聞社  
東京本社 電話(03)3270-0251  
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7  
大阪本社 電話(06)6943-7111  
名古屋支社 電話(052)243-3311  
京都支社 電話(092)473-3300  
西日本支社 電話(011)281-3211  
札幌支社 電話(011)281-3211  
電子版アドレス  
http://www.nikkei.com/  
購読のお申し込み  
0120-21-4946  
http://www.nikkei4946.com

群協製作所のフィルター洗浄事業が、今までにない画期的な技術であるという事で日本経済新聞の記事に取り上げられました。今後とも群協製作所のフィルター洗浄を宜しくお願いいたします。

## 大口電力販売14%増

県内8月9カ月連続プラス

東京電力群馬支店が業績によると、法人向けのとめた8月の電力販売実 大口電力販売量は5億8

鑑賞会はみなかみ町、鑑賞会の際にはロープ谷川岳ロープウェイ(東ウエーを運転し、事前予京・墨田)、町観光協会 約した参加者を天神平になど11団体・社で構成す 案内。参加者は地元ボラる実行委員会が8月から ティアが務める「星空10月上旬まで全部で21回 の案内人」の解説を聞き実施した。実行委が実績 ながら星空を楽しんだ。をまとめた。

天神平は標高1300 を呼ぶ効果は高かった びの高所で鑑賞には絶好 が、開催時間や旅館からの位置にある。ただ従来 の送迎などで課題が残 はロープウェイの営業時 などの声が出た。実 間が短く、夜に天神平に 行委はこれらの反省を来 行くことが難しかった。 年に生かしたい考えだ。

支店を開設して、群馬の 自動車需要が増えつつある ことから、再び拠点を構 販売店や板金整備工場な ず。